

月刊島民

中之島

Vol.14 2009 9/1

橋を渡る人の「街事情」マガジン

月刊島民
ナカノシマ大学
開校!!

鷺田清一×内田樹
×釈徹宗×平松邦夫
キックオフ
記念セミナー開催!

タビレーマニア!



近景と遠景

急カーブを描くコーナーと、チョコレート色のボリュームがオトコマエ。中之島河岸にそびえたつ、シマのレトロビル代表選手として馴染み深いダイビルは、大正14年（1925）の竣工時、西日本最大級の規模を誇る超先駆的なオフィスビルだった。

貸しビルとして先駆的なのは、ただオフィスを詰め込むだけではなく、さまざまな店舗を複合し、ひとつの都市のような体裁をとっていることだ。1階にある商店街はまるで屋外アーケードのごとく、ショーウィンドウや石畳風のタイルを設えていた。そこにメンズショップや各種医院、蕎麦屋や喫茶店と、サラリーマンに必要なお店がひとり揃っていた。つまり主に1階に店舗を集約し上階にオフィスを収める、「ゲタ履きオフィスビル」の初期例でもあった。

かなりシユールな装飾

そんなダイビルは装飾だってゲタ履

きだ。目の前の通りから見ると、ハデな装飾に目が行くはず。壁からエントランスにかけては飾りをつけた柱とシヨーウィンドウがリピートし、入口付近はひとつ豪華に装飾の“盛り”がほどこされている。その装飾は意外と節操がなく、ヘビや鳥、少女の像、人面など、ちょっとシユールなモチーフの飾りがうごめいている。

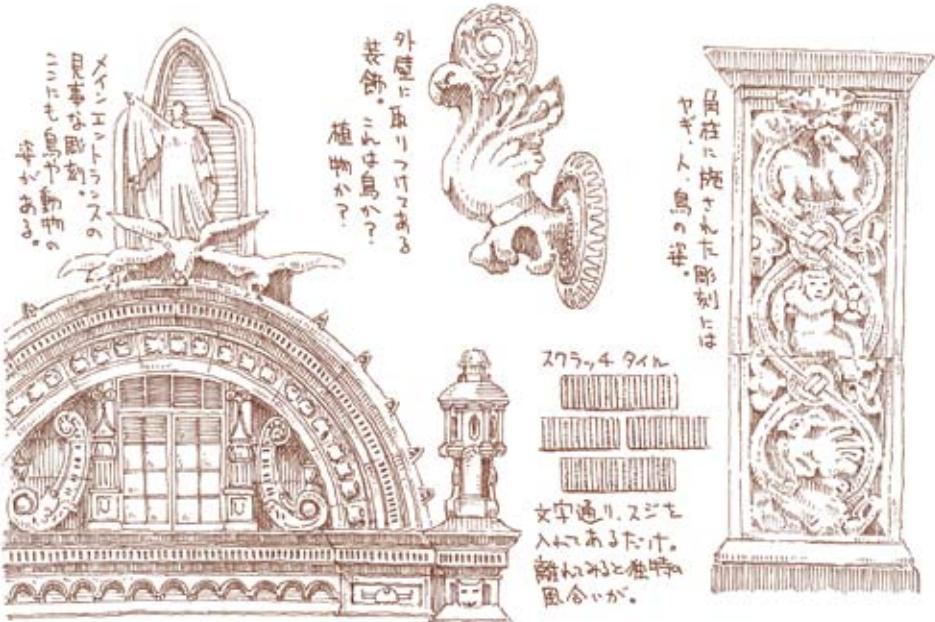
軒の部分の装飾は国産テラコッタによる。つまり石ではなく焼き物だ。これは石造より安価ということを理由に採用された素材である。そして1階の外壁や彫刻だらけの列柱には御影石よりも安価という理由から龍山石を使用している。後にできた三井住友銀行大阪本店営業部（旧・住友ビルディング）では外装全面に使われているが、こちらが少し早いようである。

遠景はけつこう地味？

ところが道路を挟んで堂島川の岸辺あたりからみると、「シブめの巨大建築」という印象に一変してしまう。遠景と近景の落差が激しいのだ。装飾らしきものは、壁面上部を彩るロンバルディア带（細かいアーチを下辺に繰り返す装飾的な帶）程度のもの。窓まわりもアッサリしたものである。外壁一面を覆うのはスクランチ煉瓦。表面をひかいて筋を付けたような煉瓦である。アメリカで流行し、日本には建築家フ

華麗なる？ ダイビル 建てももの探訪

ダイビルトーキーの始まりはやはり建築から。
思い出のアルバムにどじ込める前に、
名建築たるゆえんをもう一度おさらいしておこう。



Point.2 豪華と質素

ランク・ロイド・ライトが旧帝国ホテルに導入し、人気を博した素材だ。これが、ダイビル以降の大坂で大流行したスクランチタイルの原型となつた。「東洋のマンチエスター」「煙の都」と呼ばれた工業都市・大阪にピッタリな、汚れが目立ちにくい素材というのも人気の理由と推測されている。かつてよくて、かつ合理的な回答なのだ。

豪華と質素

さて、落差が激しいのは外壁の意匠だけではない。内部も正面のエントランスからエレベーターホールにかけては徹底的に豪華である。吹き抜けの大空間は、天井の飾りや照明で華やかに演出され、漆黒のエレベーターの扉や金色のメールボックスがシブく光る。しかし商店街やオフィスの廊下に入ると、素焼きの飾りもシャンデリア風の照明も影を潜め、あつさりした設えになってしまいます。そして上層のオフィス専用階に上がればさらには装飾は少くなり、小さっぽりした空間が現れる。その床に貼られたタイルには、色の不

揃いなものが混ぜて使われ、トイレや地下室には「一錢タイル」と呼ばれた不合格のタイルも活用したという。さ

建築家・渡邊 節の素顔

「名家育ちで芸事にも通じていたせいか遊びが大好き。花街から東大へ登校し教授の辰野金吾に意見されたこともあったようです」とは渡邊建築事務所での勤務経験もある建築家・安達英俊氏（京都工芸織維大学講師）の話。辰野と言えば当時の建築界のドン。聞くだけでも脇汗が滲んでもしまうが、さらに事件は続く。「卒業設計で手がけた国会議事堂の図面が秀逸と話題を呼び、自分が設計をやりたかった辰野の逆鱗に触れた。東京にはいられなくなり、韓国へ渡ることになったのです」。帰国後、大正6年に大阪に事務所を開いてからは知つての通りの活躍が始まると、それでも趣味ぶりは変わらず、ゴルフや射撃などのスポーツ、茶道や菊作りにも長じ、クルマにも凝った。「腕だけでなく、人を飽きさせない多才ぶりも関西で人気を博した一因では」と安達氏は分析する。

意外と知らない

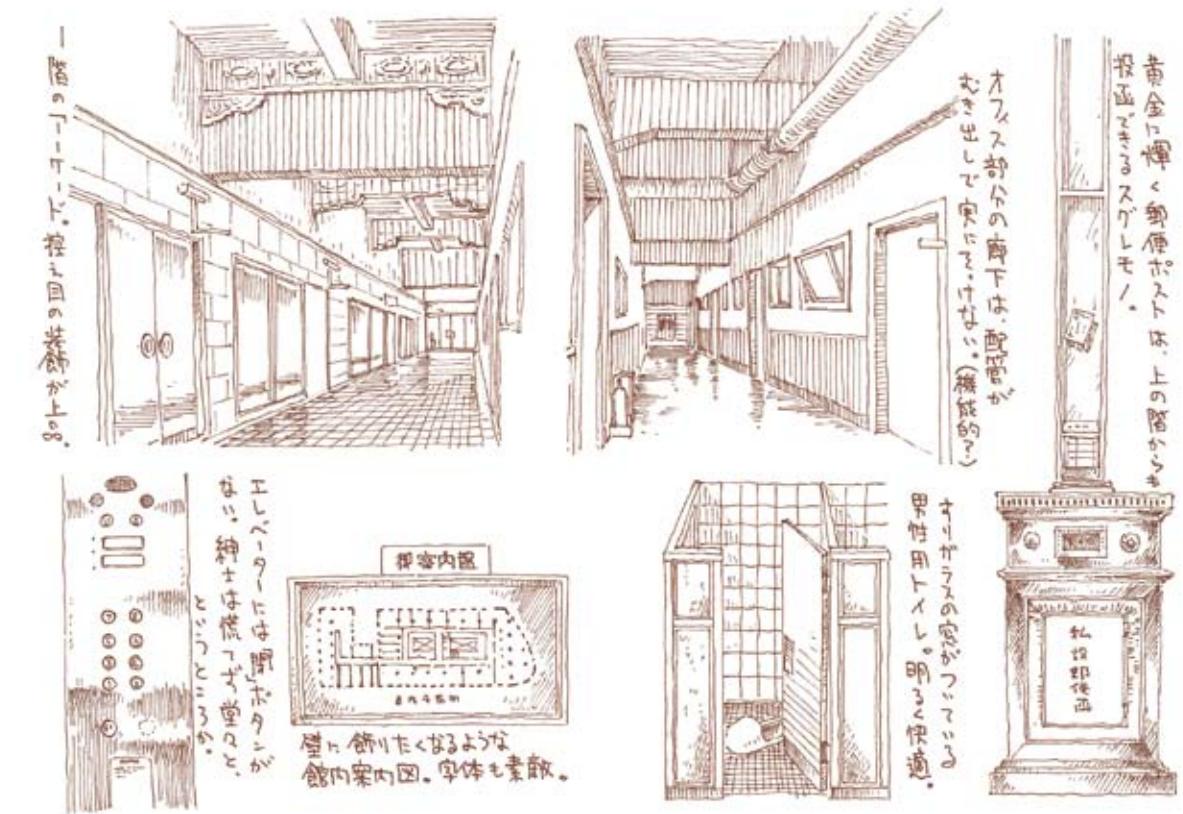
ところが道路を挟んで堂島川の岸辺あたりからみると、「シブめの巨大建築」という印象に一変してしまう。遠景と近景の落差が激しいのだ。装飾らしきものは、壁面上部を彩るロンバルディア带（細かいアーチを下辺に繰り返す装飾的な帶）程度のもの。窓まわりもアッサリしたものである。外壁一面を覆うのはスクランチ煉瓦。表面をひかいて筋を付けたような煉瓦である。アメリカで流行し、日本には建築家フ

な外周に比べて見事なまでに、のっぺらぼう。タイルも貼らずに仕上げてある。

エレベーター様に敬礼！

豪華さと素っ気なさの圧倒的な格差を見せるダイビルの中で、最も豪華なのがエレベーターホールだ。大正時代後期の大阪市は未曾有の繁栄をみせ、人口は年間10万人ベースで増加、地価は10年で最高約20倍も高騰するような状況だった。建物を新築するにも空き地はなく、オフィスや住宅を確保するにはフロアを高く積み上げ、容積率を上げて対応するしかない。その垂直方向の移動を担保する要こそ、エレベーターの存在である。

大正11年（1922）ごろの調査では、大阪には貸し事務所を備えるオフィスビルが29件存在したという。その中でエレベーターを持つものは13件。当時のエレベーターは高級品。輸入に頼らざるを得ない中で、これだけのビルがエレベーターを導入していたのだから、その重要度が計り知れるというものだ。だからこそ、エレベーターホールの意匠が最も豪華。ダイビルの装飾ヒューラルキーのトップに君臨する存在感を見せてている。他にもメールシャートや給排水設備、電話に時計、空調設備など各種の最先端設備を導入したインテリジェントビルでもあった。ただし階段室は、白い壁に鉄の素材むきだし



最強タッグ、渡邊 & 村野

の階段と、まるで非常階段のようになつさり仕上げられている。ちなみに構造を受けた渡邊節の、41歳のころの作品だ。設計は内藤多仲。東京タワーや通天閣の渡邊節の設計に対する考え方方は非常に合理的だった。2度の渡米から本場アメリカのオフィスビル設計のエッセンスを学び、華麗な装飾を操りながらも経済性を重視し、新技術の導入にも積極的。手間やお金をかけるべき所と抜粋を実現。結果、多くのクライアントのハートと財布を掴むこととなつた。

そして当時、渡邊節の下でチーフデザイナーとして働いていたのが、今はなき心斎橋そごう、そして今年6月末に閉館した新歌舞伎座などで知られる建築家・村野藤吾である。村野は渡邊から「売れる図面を描いてくれ」という指示を受け、さまざまな様式を扱いながら、財界人にウケる建物を実現させていったといふ。名デザイナーを配下に従え、商才に長けた建築家が造りあげた、確信犯的で革新的な建物がダメリカだ。不思議な装飾の数々も、あまりにも明快な格差も、売れるためには必要な機能であったようだ。

2

【デザイン】 ダ・ヴィルトーグ 中谷ノボル建築家

「新しい」という選択肢は？

頃から近代建築がどんどん建ち始め、がらりと様相が変わつた。ダイビルの6年後にできた朝日ビルなどはモダニズムの先駆けのような存在。当時の人々は「未来が見えた」「生活が変わる」という期待感いっぱいに中之島を眺めたのではないだろうか。それから80年ほどが経ち、今まで再開発の波が訪れている。それならばこの機会に、「高層ビルでこんなにスゴいことができるんだ」と驚くものを建てて欲しかった。昔を大事にすることには賛成だが、それを意識するあまり大胆で新しいことができていないのは残念な気がする。

古くするか 新しくするか それが問題だ。

中之島ダイビルは、外観の一部にクラシカルなデザインを取り入れている。
こうした建築を専門家はどう捉えているのか。

完全に分離していることもあり、意図は分かるものの全体としてはやや奇妙にも見える。建設中の阪急百貨店梅田本店などの例を見ても、歴史に配慮したデザインにすることが建て替えのエクスキューズになつていているのではないかといふ勘ぐつてしまふ。

中之島は江戸時代には蔵敷が建ち並んでおり、それが明治時代の終わり

変わつたってええやん

こうした状況は何もビルオーナーだけのせいではない。現在の法律では建て替えという選択肢を選びやすくなっているのも事実。古い建物の保存や補修に補助金が出たり、税金面での優遇などがなされれば保存しようと思うオーナーも増えるだろう。また、海外には歴史的建造物が集まる場所を「美観地区」として守る場合も多く、そもそも建て替え自体が難しい。こんな例も参考にされるべきだろう。安易に建て替え過ぎているとは思うが、現状では

法律の抑止力もないし、仮に残した場合のメリットも少ない。私たち市民の意識の問題だつてあるはずだ。しかし、不満ばかりを口にしてもしようがない。新しい中之島ダイビルに外からの人を受け入れる姿勢に満ちて居つてみよう。オフィスビルと言えば働く人のためだけのものだったが、広々としたパブリックスペースは明らかに掛けがされている点はとても新しい。現代は時代の流れが速く、何十年後も一つの手段。時代に合わせてどんどん着替える、そんな美德もあつて良い。なかたに・のぼる。

建築家・ストックリノベーション・アート・アンド・クラフト代表。「住まいに対する常識に囚われないことをモットーとする柔軟かつ妥協のない視線は街の景観や建築物に対しても同じ」。『月刊昌島』で川を生活や遊びに上手に取り入れるMr.グッドリバ



3 [歴史]

／松本創（本誌）
供／朝日新聞社

大阪ビルディング、つまりダイビルは、そもそも大阪商船（現・商船三井）の本社として建設が計画された。だが、貸室業も兼ねた西日本最大のビル計画

昭和15年（1940）積極的な対中国援助を行いうイギリスに対して反英感情が高まり、大阪では「暴英撃滅国民大会」が開かれ、代表が英國領事館にて決議文を読み上げた。

そこで、当時の五大電力会社に名を連ねた宇治川電気・日本電力と共に新会社を設立する。これが、ダイビル及びダイビル株式会社の始まりだ。

日電は今月中に引越して吳越同居の形となる。(略) これで両社の唯み合ひが解けるかどうか。」

戦後ダイビルを見舞つた大事件といえば台風である。昭和20年（1945）の枕崎台風、昭和25年のジェーン台風でも浸水被害を受け、「目の前の道路で鯉や鰐が跳ねていた」という証言があるが、さらに凄まじかたのが、昭和36年9月の第二室戸台風だつた。堂島川の水位は防潮堤を一気に越え、奔流が中之島を襲つた。

「うちの店は1階にあつたから、もう水浸しで2階に避難した。水上署のボートで河口へ脱出こうとしたが、船が沈んでしまつた。

外国公館同居、そして接收

大大阪の中心部に位置した格調高いビルだけに国際政治の舞台にもなった。英國領事館は開館当初から8階に入居。

加わる。昭和12年（1937）に新館が完成すると、その8階にアメリカ総領事館が入った。第二次世界大戦前夜、のちの連合国と枢軸国が、船を模したといわれるこのビルで、まさに呉越同舟だったわけだ。『ダイビル七十五年史』にはヒトラー・ユーゲント（ナチスの青少年組織）が来た際の写真があり、

ダイビル 激動事件簿。



二室戸台風の出水で孤立した中之島のサリーマンたちは渡船で帰宅。後方には順を待つ人々の列が…。

その後、戦後の復興期にさしかかると店はどんどん忙しくなつていつたそ�うだ。

「昭和24年に1階へ下りてきて、『こんな店がしたい』って父が言うたら売店用にスペースを広げてくれた。しかもこんな入口そばの超一等地で。昭和0

の走る冬場に田舎3
他に店員さんが3人もお
大があつたから学生さん
を通つて前が見えないく
お蕎麦屋のおばさんなん
くて裸足で走つてた。ち
かいには住友銀行もあつて

木の人も違うよ」
は特に大盛況で、屋上で
たちにビールが飛ぶよう
やね」と津田さんも振り
昭和53年、父母の跡を継
んな商売でも忙しかった
か三代目店主となる。

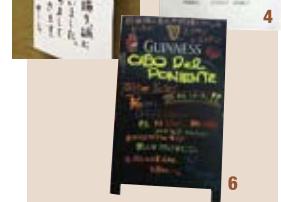
津田真道著「アーディジレットの『二』」

着の身着のままで。外は真っ赤っ

「ちょうどうちが4つくらいの時、空襲にあって住んでいた京町堀から逃げてきたの。6階に父が買っていた事務所があつたから。夜中か朝方やつたかな始まりは戦時にさかのぼる。

着の身着のままで。外は真っ赤っかや
つたけど、ここへ来たらもう天国や。
そしたらダイビル社の人が大きなおに
ぎりを持つてきてくれはつたわ：」
中之島は空襲による被害が比較的少
なく、ダイビルも運良く戦災を免れた。

まるで寄せ書き!? お別れ貼り紙 コレクション



1創刊号でご登場の「そば処宗是」2【吉川歯科医院】は歯をかたどったキャラが可愛らしい。3横書きが珍しい「LES LESTON」4【博龍商店】の大好きなお店を閉めます事とても淋しうござります」との言葉に胸が詰まる。5あっけらかんとした表情の「喫茶サーティ」6スペイン料理「カボデルボニエンテ」(お別れバーティーを開催)

A group of six people in a restaurant kitchen. Five men are standing in a row, and one woman is kneeling in the foreground. A speech bubble originates from the top left, containing the text "誰でも入ってきてや~".

旧ダイビル1階にて営業されていた[宗是]をはじめ、薬局、メンズショップ、歯科医院、眼科医院などは新しい中之島ダイビルの5階にて引き続き元気に営業中です!

小長谷一之
大阪市立大学大学院教授
桐生幸之介
大阪府宅地建物取引業協会
北支部副支部長

タワービル建設ラッシュに見る大阪経済。

建て替え・移転は中之島だけの話ではない。
キタ周辺は大規模開発によるタワービル建設ラッシュ。
大量供給を埋める経済力は大阪にあるのだろうか。



中之島三丁目再開発

御堂筋と地下鉄の開通によって大阪の交通は南北軸が主流となり、中之島の西部地区は、昭和40年代までの一時期、開発から遠のいた。一部では武家屋敷を利用した高級料亭が繁盛したものの、倉庫街の色合いが強かつたこの地区的開発が再び本格化したのは昭和47年（1972）7月。大阪市が「中之島地区再開発調査委員会」を設置し、昭和52年9月には、中之島三丁目の一部を「組合方式再開発指定地域」としたのだ。

ダイビルは「中之島三丁目再開発」という事業に含まれた。三井不動産、関西電力・ダイビルと、いう日本を代表する企業3社の計5棟からなる計画は、約6380坪の敷地に、事務所・店舗・変電所など延床面積約7万7440坪のみだった時代。敷地を全て買収し終えるまでに56年という大変な歳月を要した大事業だった。その一角を占めた

大阪市北区、中央区の超A級クラスオフィスビル供給動向

ビル名称	予定延床面積	竣工予定	既存建物延床面積
梅田北ヤード	146,000坪（行政と調整中）	2012年	—
アクティ大阪ビル増築	10,500坪	2011年	—
大阪駅新北ビル	63,500坪	2012年	—
阪急百貨店オフィス	76,000坪（商業床面積を含む）	2011年	—
新大阪富国ビル	20,000坪	2011年	—
JR西日本・中央郵便局再開発	64,400坪（行政と調整中）	行政と調整中	—
新ダイビル	23,000坪（行政と調整中）	2014年春	24,700坪
朝日新聞ビル／新朝日ビル	88,000坪（2棟合計、行政と調整中）	2018年／2013年	8,200坪／23,600坪
住友中之島ビル	（行政と調整中）		11,900坪
中之島ダイビル	24,200坪	2009年	13,600坪
中之島ダイビル・エスト	14,200坪	2012年	—

旧ダイビルも使命を終え、建て替えと
いう形で再スタートを切る。
新規オフィス供給5年で約20万坪
人口減少の時代に入り、街づくりの
傾向は「外向的新都市建設」から「内
向的都市再生」へと大きく移行している。
中心都市にとっては一見良いようだが、
都心回帰の恩恵がきわめて一部に集中
する点にやや問題がある。都市再生の
ための開発が少數の大規模開発に限定
されることになり、「いわば早い者勝ち」の
激しいオフィス供給戦が繰り広げら
れるのだ。

上の表は、中之島を含む大阪キタエ
リアの超A級クラス（延床面積3万坪
以上、基準階面積500坪以上）のオ
フィスビルの供給動向である。さらに、
A級クラス（延床面積1万坪以上、基
準階面積200坪以上）は、2008
年末の貸床ストックが33万3000坪、
今後5年間の新規供給面積も20万坪は
生まれる見込みだ。

現時点での最終的な床面積が決まって
いない所も多いが、このエリアには新
たなオフィスが計30～40万坪も供給さ
れるとみられている。平均100坪ほ
どの大企業が3000社は必要となる
計算だ。欧米に比べて良好なオフィス
ストックが少ない日本では、これら都
心の優良物件は早いものから埋まつて

これらの問題を解決するには価値観
や発想の転換が必要になる。都市の個
性を生かす創造的な街づくり（クリエ
イティブシティ）や持続可能な街づくり
(サステナブルシティ)が重視さ
れる昨今、都心に歴史的建造物を保存し、
かつ経済的にも合理的な方法が考えら
れるようになってきた。その一つが「容
積率の移転」だ。古い建物を保存した
い事業者が、その建物に許可された容
積率を他の建物に譲り、その「見返り」
として保存費用をもらうという発想で、
日本では東京駅の駅舎保全と周辺の高
層化計画で初めて導入された。JR東
日本は、東京駅赤レンガ駅舎の残余容
積率を周辺の複数のビルに振り分け、

1952年生まれ。大阪市立大学大学院創造都市研究科都市政策専攻教
授・東京大学空間情報科学研究センター客員教授。
1959年生まれ。東京大学大学院理学系研究科修士課程修了・大阪府立大学・大阪市立大学経済研究
科修士課程修了・大阪府立大学・大阪市立大学経済研究科准教授。著書に『所有権と利用権の多様な形態にもとづく都市再生
戦略』『創造都市研究』4号、『21世紀の都市像』など。
http://creativicity-jgscc.osaka-u.ac.jp/ecc/
（特定目的会社北区不動産会館のすべて）など。

きりう・じゅうすけ
こながや・かずゆき
参考・塙沢由典・小長谷一之編（2009）「まち
づくりと創意企画2 異業種連携」、桐生幸之介（2009）
「所有権と利用権の多様な形態にもとづく都市再生
戦略」『創造都市研究』4号
（特定目的会社北区不動産会館のすべて）など。

開校します！

21世紀の懐徳堂
プロジェクト世話人

『月刊島民』の舞台である中之島は、大阪を代表するシンボルエリア。

中之島の発展は大阪の近代史そのものであり、「水の都」としての大坂を語るうとすれば中之島が必ず関わってきます。つまり、中之島について広く発信していくことは、私たちの地元・大阪について学ぶことにつながります。

ともと大阪の街には、「市民が学ぶための場所を自分たちでつくる」という美風がありました。その好例は、中之島にもゆかりが深い「懐徳堂」です。現在の大坂文化の形成に大きな役割を果たした懐徳堂は、享保9年（1724）、有力町人たちが自らの研鑽と後身の育成のために建てた学問所で、明治2年（1869）にその歴史を閉じるまで、大阪の市民大学として多くの人々に親しまれきました。この「懐徳堂精神」を引き継いできた懐徳堂記念会が100周年を迎えるよう

としていることもあり、シマの最高学府こと大阪大学では社会連携事業として「大阪大学21世紀懐徳堂」を推進しています。また、このような「市民が学ぶための場所」を作り出す動きは大阪21世紀協会による「ワーキングアップ事業の「大阪カルチャークラスター!!」にも見られます。

ナカノシマ大学

月刊島民ナカノシマ大学 キックオフ記念セミナー 「21世紀は街場で学べ！」

申し込み受付中

月刊島民ナカノシマ大学 キックオフ記念セミナー

内田樹（神戸女学院大学教授）

鷲田清（大阪大学総長）

平松邦夫（大阪市長）

内田樹（神戸女学院大学教授）

鷲田清（大阪大学総長）

平松邦夫（大阪市長）

内田樹（神戸女学院大学教授）

鷲田清（大阪大学総長）

平松邦夫（大阪市長）

月刊島民ナカノシマ大学

アートエリアB1、大阪大学中之島センター、追手門学院大阪城スクエアなどを中心に中之島一帯を「キャンバス」として展開。今年11月の本格スタートを予定しています。

大阪大学21世紀懐徳堂

社会連携の成果を広めるため、豊中キャンパスや大阪大学中之島センターを中心に講演会や連続講座を開催。京阪電車などにわ橋駅地下のアートエリアB1ではカフェ風講座を展開するなど、活動は日々拡大中。

21世紀の 懐徳堂 プロジェクト

中之島で発生している未来の大坂文化を形成していくための3つの活動を結びつけて、「学びの場」を自分たちで作っていきます。



江戸時代、多くの市民に親しまれてきた学問所である懐徳堂。それは一体どんなものだったのか、そしてそれを可能にした土壤とは。懐徳堂の歴史について学びながら、私たち街で生活する人間が、自分たちのために作るべき学校とはどんなものなのかを語る、創造性溢れるパネルディスカッションです。

パネリストは、懐徳堂や適塾を母体とした生まれた大阪大学の総長・鷲田清一氏、教育・文化・経済などを独自の切り口で語る現代思想の最高峰・内田樹氏、そして『月刊島民』でもおなじみのシマの住職であり懐徳堂についての研究もある釈徹宗氏、さらにはなんと大阪市長・平松邦夫氏まで！こんな組み合わせの話が聞けるのは世界中でも月刊島民ナカノシマ大学だけです。

主催 21世紀の懐徳堂プロジェクト実行委員会（財団法人大阪21世紀協会 月刊島民プレス）
協力 大阪市 大阪大学
日時 10月1日(木) 7:00PM～(入場は6:15PM～)
場所 大阪市中央公会堂 大集会室
入場料 定員 1,500円 500名(応募者多数の場合は抽選)
申し込み方法 氏名・住所・電話番号を明記の上、ハガキ、ファックス、HP内の申し込みフォーム(9月初旬アップ)のいずれかで。すべて9月15日(火)必着。1通の応募での申し込みは1名様までとさせて頂きます。なお、当選はハガキの発送をもって代えさせて頂きます。〒550-8790 郵便事業(株)大阪西支店私書箱181号 「月刊島民ナカノシマ大学事務局受付係」 Fax.06-6445-0071
<http://nakanoshima-univ.com/>

○この件に関するお問い合わせは
月刊島民ナカノシマ大学事務局(月刊島民プレス内)まで。
☎06-4799-1340

座学
講演会・連続講座

街歩き
ツアー

ワーク
ショップ
「大阪カルチャー
クラスター!!」

●なんと豪華！月刊島民ナカノシマ大学 教授陣(予定)

鷲田清一（大阪大学総長）／内田樹（神戸女学院大学教授）／久坂部羊（作家・医師）／釈徹宗（浄土真宗本願寺派住職）／旭堂南海（上方講談師）／中谷ノボル（建築家）／バッキー井上（錦市場漬物店[錦・高倉屋]店主）／平川克美（リナックス・カフェ代表）／江弘毅（『月刊島民』編集発行人）and more



懐徳堂は「五同志」と呼ばれた豪商たちの寄付によって創建された。朱子学を中心幅広く諸学の長所を取り入れ、富永仲基や山片蟠桃ら多くの町人学者を輩出した。写真は大正5年（1916）に再建された「重建懐徳堂」。

こうした「21世紀の懐徳堂プロジェクト」の拡大を受けて、「月刊島民」はメディアの役割を一步を踏み出し、中之島から大阪を盛り上げていこうとして多くの人々に親しまれています。講義」を展開していきます。

10月1日に開催される豪華な顔ぶれでのキックオフ記念セミナーを皮切りに、約1ヶ月に1回のペースで講演会やツアーや講演会やツアーやレポートも、大阪市内のカフェなどを中心に開催していきます。もちろんそのスケジュールやレポートは「月刊島民」でしっかりとお届け。大阪をより深く学び、好きになるための「月刊島民ナカノシマ大学」に、どうぞ期待下さい！



大阪大学 総長 鷲田清一



(財)大阪21世紀協会 理事長 堀井良殷



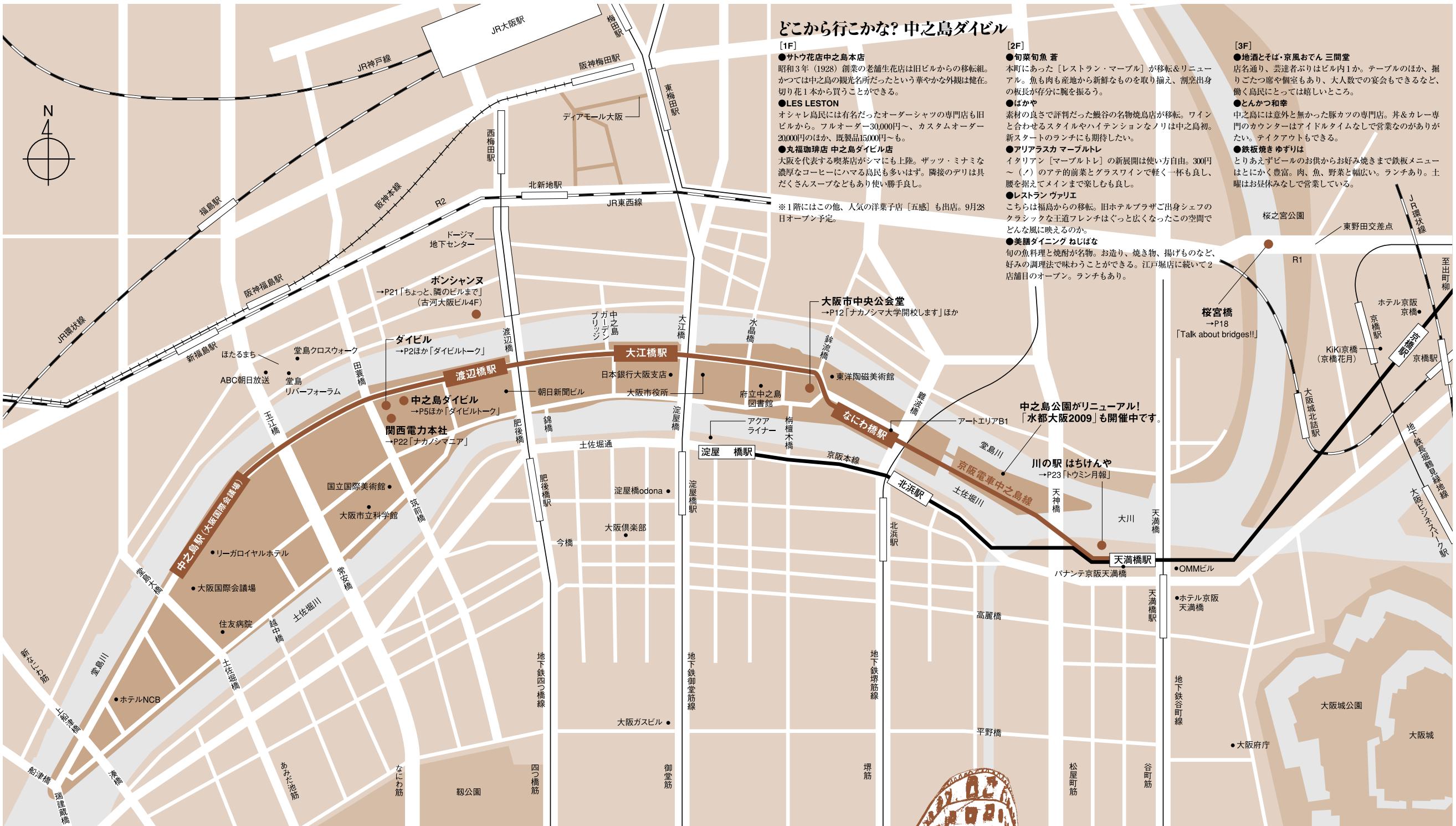
大阪市長 平松邦夫

としていることもあり、シマの最高学府こと大阪大学では社会連携事業として「大阪大学21世紀懐徳堂」を推進しています。また、このような「市民が学ぶための場所」を作り出す動きは大阪21世紀協会による「ワーキングアップ事業の「大阪カルチャークラスター!!」にも見られます。

くための新たな試みをスタートさせます。それが「月刊島民ナカノシマ大学」です。「月刊島民」でおなじみの執筆陣に加え、大阪大学はじめとするシマ周辺の諸大学、さらには中之島エリアに基盤を置く各企業とも連携し、講演会などの座学はもとより街歩きツアーやワークショップを含め様々な「街なか」を展開していきます。

講義」を展開していきます。

10月1日に開催される豪華な顔ぶれでのキックオフ記念セミナーを皮切りに、約1ヶ月に1回のペースで講演会やツアーやレポートも、大阪市内のカフェなどを中心に開催していきます。もちろんそのスケジュールやレポートは「月刊島民」でしっかりとお届け。大阪をより深く学び、好きになるための「月刊島民ナカノシマ大学」に、どうぞ期待下さい！



大「島民」MAP

橋を渡って通う人、川を見ながら帰る人、みんな「島民」です!

『月刊島民』はここでもらえます。

京阪電車主要駅／京阪シティモール／京阪モール／デリスタ天満橋店／ホテル京阪天満橋／ホテル京阪京橋／ブックファースト梅田店／旭屋書店 本店／旭屋書店 梅田地下街店／旭屋書店 岩島地下街店／ジュンク堂書店 大阪本店／シンク堂書店 梅田ヒルポートラザ店／ブックファースト淀屋橋店／文教堂書店淀屋橋店／福家書店 淀屋橋店／牛耳堺翠屋／大橋江戸守／紀伊國屋書店 本町店／ジュンク堂書店 天満橋店／アパシティBC OMNIPLATE／紀伊國屋書店 京橋店／隆祥館書店／大阪市中央公会堂／府立中之島図書館／専門学校中の島美術学院／朝日カルチャーセンター／大阪大学中之島センター／大阪大学21世紀懐德堂／浜南大学地城連携センター／慶應大阪リバーサイドキャンパス／追手門学院 大阪城スクエア／大阪俱楽部／芝川ビル／大阪国際会議場／市立住まい情報センター／大阪商工会議所／大阪企業家ユージアム／大阪市立中央図書館／大阪歴史博物館／奈良県立図書情報館／お食事処 宗是／ネイルサロンズフラン／吉田理容所／たまがわ鍼灸整骨院／ABC朝日放送／MANGUEIRA／OTOSABORI SANDWICH BAR／Girond's JR じゅうろ／ミニジロー／黒門さかえ／ティーハウスムシカ／BAR THE TIME 天神／N4タワー マンションハイオリオン／ホテルNCB／MJB珈琲 上町自転車／ザ・メロディ／なんば書店カルチャーコーナー その他の、取材協力先

手塚治虫の名作『ブラック・ジャック』については、すでにさまざまなお解説、分析があるのでここでは私の個人的な『ブラック・ジャック』エピソードを書いてみる。

ック（以下B・J）が連載されていたころ、私はちょうど医学学生として中之島に通っていた。だから「B・J」は、毎週、かなり身近な状況で読んでいた。

阪大医学部の病理教室には、古い標本室があり、全身に刺青をした人の皮膚標本が額に入れて飾つてあつた。剥いだ皮膚を首と手首、足首のところで切断し、なめして保存していたのである。いわゆる「くりからもんもん」で、色も鮮やかに残つていた。阪大出身の手塚治虫は、おそらくこれを見ていたのだろう。『B・J』のある一話にこの標本が登場した。

中之島ふらふら青春記⑤ 久坂部 羊
中之島の『ブラック・ジャック』

「と言つた。私は若いころの手塚治虫を幻視する
思いで、その席を振り返つた。

演壇の横に紙が用意されていて、手塚治虫は
話をしながらさらさらと絵を描いた。弱肉強食
の話で、カモシカを襲うジャングル大帝レオの
絵を描き、「これは西武ライオンズではありませ
ん」と言つて笑いを取つた。後ろの学生が絵を
見て、「うまいなあ」と感心したので、私は「ア
ホか」と思つた。うまいのは当たり前だ。

講演の内容は、医学生には好奇心と挫折が必ずというようなことだった。最後の質疑応答である学生が、「ベレー帽をとってみてください」と言つた。私はこの失礼極まりない要求にハラハラした。手塚治虫は一瞬、困惑したようだが、「どうしてそういうことに興味を持つのか?」と問うた。学生は、「好奇心からです」と、講演の内容を逆手に取るように自己正当化をしたので私はますます緊張した。が、手塚治虫はとっさに「そういう好奇心は挫折するよ」と切り返し、満場の笑いとともに見事に学生の要求を退けた。

B・Jは無免許のモグリ医師で、黒マントにツギハギ顔、手術の腕は天才的だが、患者からは法外な料金を取るという、一種のアンチヒーローである。しかし、この医者によって

「として描かれていた、なぜ手塚治虫はそんな主人公を設定したのか。

としていたようだが、実際は、「大阪大学付属医学専門部卒」だった。「医学専門部」というのは、戦前に軍医速成のために作られたコースで、いわば臨時増員枠だった。そのため、専門部の出身者は、本学卒業の医師から一段低く見られる風潮がなきにしもあらずだった。私事で恐縮だが、私の父も専門部卒（手塚治虫の2年先輩）だったので、そのあたりの感覚は何となくわかる。それでも、権威や肩書きに無縁なBJに、感情移入しやすい背景にはなったかも知れない。

当初、異端の医師として描かれていたBJが、ピノコの登場などを含め、回を追うごとにヒューマニズムの医師に変貌し、それに従つて話が甘つたるいものになりつつあることに、作者自身ある種の不満を抱いていたのではないか。そこでカウンターパンチのように登場するのが、死の医師、ドクター・キリコである。

彼は元軍医で、瀕死の兵士を死なせて感謝された経験から、安楽死を請け負う医師となる。BJと同じく黒ずくめで、瘦せた頬に白髪の長髪（軍医時代の回想シーンでは丸坊主）、無気味な目に眼帯という不吉な姿で描かれる。私はこのドクター・キリコが大好きで、学生時代にクラス内で発行したガリ版ミニコミ誌に、「キリコ」のペンネームを使っていた。

ドクター・キリコの登場回で覚えているのは、彼の父親が呼吸困難になり、キリコが安楽死さ

せよとしたとき、B-Jが手術を買って出る話だ。B-Jは呼吸困難の原因が、弁状になつた気管の亀裂であることを発見し、救えると判断するが、早まつたキリコがすでに致死薬を注射していたというストーリーである。安樂死を早まつてはいけないという見本のような逸話だが、私は必ずしも納得しなかつた。マンガだからそんな奇跡的な解決法が見つかるが、現実はそう都合よくはないからだ。

最後に、『B-J』がらみの恥をひとつ。

どの回か忘れたが、病院に押しかけてきたヤクザに、B-Jが動物の内臓を突き出し、「チフス患者（？）の内臓だ」と言って、撃退する話があつた。これはおもしろいと思い、私はずっと覚えていた。

それから30年ほどたち、『無痛』という小説を書いたとき、私は主人公の医師が、ブドウ糖液を「C型肝炎患者の血清だ」と言って、相手をおどす場面を書いた。『B-J』のエピソードを覚えている者など、いないだろうと思っていたのだが、ところが、出版後まもなく、ネットのブックレビューに、「ブラック・ジャックのパクリもある」と書かれた。具体的な個所の指摘はなかつたが、そこしか考えられない。私は見透かされた思いで、恥じ入つた。

恐るべし、『B-J』の読者。次回から『B-J』にヒントを得た場面を書くときは、参考文献に挙げるようになります。

囊腫の標本（判別不能な肉塊と、長く伸びた爪や髪の毛）などもあった。『BJ』のストーリーのいくつかが、この標本室から生まれたのは間違いない。さらには、『BJ』ではないが、医学が硝酸を浴びて、骨だけ残して自殺したあと、骨格標本としてガラスケースに入れられたという無気味な短編があったが、それも私が講義を受けた階段教室の教壇の横にあつた骨格標本に、絵がそつくりだった。

全身に見事な刺青のあるヤクザの親分が、腎臓の病気になつて手術が必要になつた。しかし、親分は刺青に傷をつけたくない。そこで、ぜつたに傷跡を残さず手術できる医師として、BJが登場するのだ。手術は成功するが、やがて親分は死に、その皮膚は標本として大学医学部に寄贈される。親分の息子が、その標本の前にBJを呼び出し、よくも親父の刺青に傷をついたなどとごむ。BJは慌てず、親父さんの皮をよく見ると言う。息子が改めて見ると、標本の足首の端に、「ブラック・ジャック先生、ありがとう」という父親の最後の刺青があるという

のうしゅく 脂膿の標本（判別不能な肉塊と、長く伸びた爪や髪の毛）などもあった。『BJ』のストーリーのいくつかが、この標本室から生まれたのは間違いない。さらには、『BJ』ではないが、医学が硝酸を浴びて、骨だけ残して自殺したあと、骨格標本としてガラスケースに入れられたといふ無気味な短編があったが、それも私が講義を受けた階段教室の教壇の横にあつた骨格標本に、絵がそっくりだった。

その同じ教室で、私は手塚治虫の講演を聴いたことがある。1980年だったと思うが、「中之島祭」（阪大医学部の大学祭）のゲストとして来てくれたのだ。

手塚治虫は開口一番、階段教室の上のほうを指さして、「学生のころは、いつもあのへんに座って、講義を聴かずてマンガを描いていました

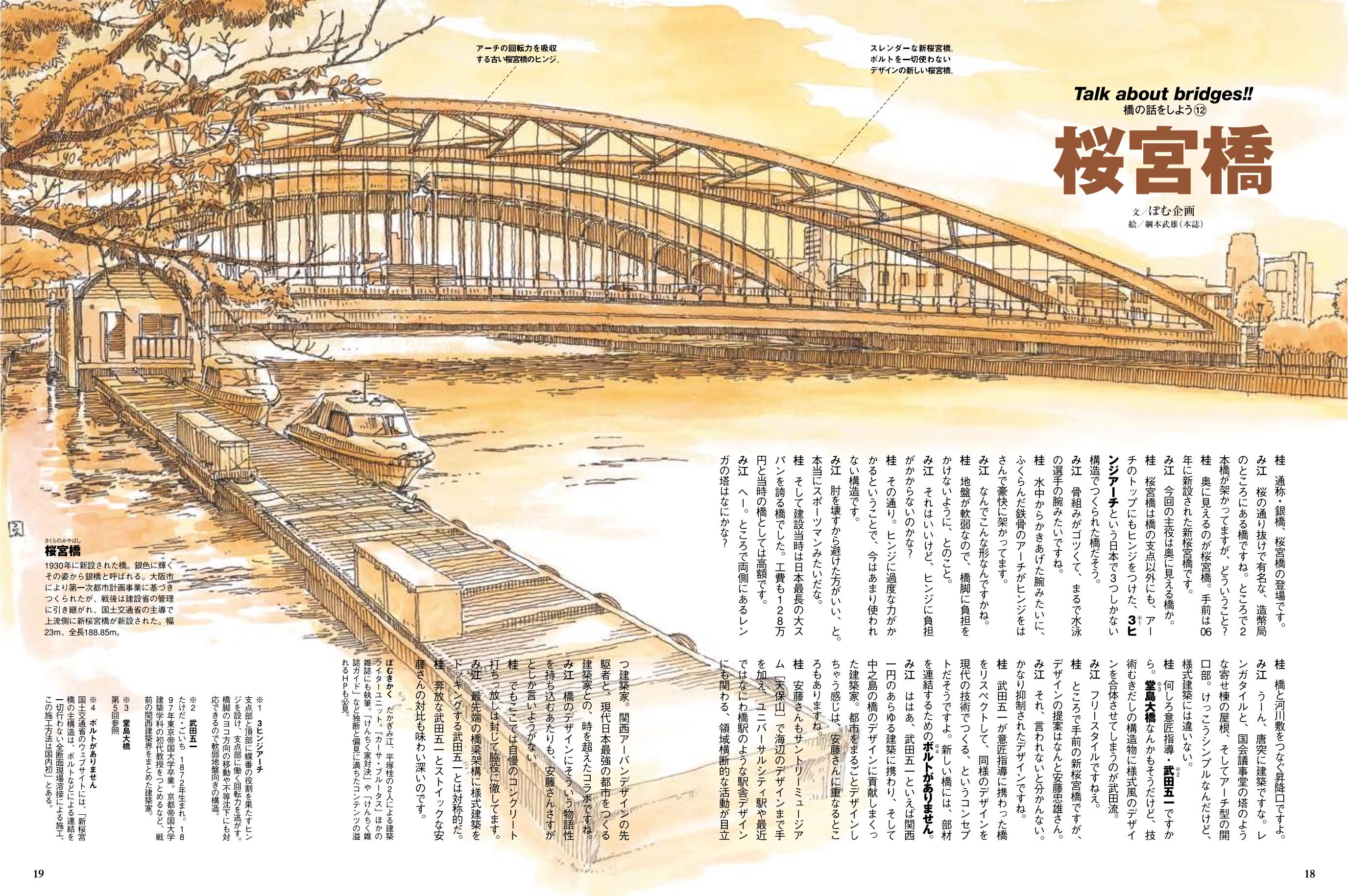
くさかべよう 1955年生まれ。大阪大学医学部卒業。
麻醉医、外科医、在外公館での医務官としても勤務した後、

2003年『廃用身』(幻冬舎文庫)でデビュー。

現代医療への提言と生きること・死ぬことについて考える

契機に満ちた作風が人気を呼び『破裂』は10万部を超えるヒット

地方新聞8紙に連載の小説『神の手』は、単行本化に向けて、加筆に悪戦苦闘中。



飲酒と宗教

二四

酒に酔つて逮捕された芸能人がいましたが、すぐに復帰しました。

これつてもしかして仏教の教えと関係あるのでしょうか？（51歳・男・自営業）

あの芸能人もすでに禊がすんだということで職場復帰しています。某有名人類学者の方から、「昨年あたりから彼のストレスはひどかったからね。ちょっととあぶないと思っていたんだ。事件が起こった時は『やはり』という感じだったね。そもそもそのストレスの発端は……」とウラ話を聞きました（これ以上書けません…）。

ています。一般仏教徒の生活目標の中には「不飲酒戒」が説かれています。でも、これは「性戒(そくぎ)の行為自体良くないと戒める」ではありません。【應(おう)】

関して寛容だ、という評はよく耳にします。「確かに
欧米に比べると寛容ですね」とデンマーク人の友

A black and white photograph showing a large metal tray filled with round, golden-brown pastries, likely croissants or similar, baking in an industrial oven. The oven's interior is visible, with multiple racks and heating elements.

6坪ほどの店の奥にある、さらに狭い工場。小さなガス窯が午前中はフル稼働する。

A black and white photograph of the interior of a small bakery. In the foreground, there's a display counter with various items. Behind it, shelves are stacked high with boxes and bags, likely containing flour, sugar, and other baking ingredients. The space appears cramped and well-used.



アイボリーで揃えた佃さんの仕事着はベレー帽がポイント。「実はちょっと前に新調したばかり」。一緒に店に立つ祐子さんは黒で統一。

ボンシャンヌ

もともとは製粉関連会社が新朝ビルに出店、フランチャイズ展開したものの、後に経営から撤退、それぞれ独立店舗になった。堂島店のメニューは独自に充実させており、価格は120円から150円が中心、290円のモーニングなど。

☎06-6341-6076 8:00AM~6:00
PM 土・日・祝休



筆者好みの惣菜パン御三家。焼きそばパン（手前右、200円）。ちくわパン（手前左）と牛スジ黒力レーパンはともに140円。

第12回
[ボンシャンヌ]@古河大阪ビル

オフィス街の宿命背負うカウンターパン屋

オフィス街のパン屋は、オールラウンダーたることを宿命づけられている。ランチは当然のこと、朝メシに、夕方の腹ふさぎに、残業のお供に。堂島浜の古河大阪ビル地下にある欧風パンの〔ポンシャンヌ〕は、働く島民のそんな要望に長年応え続けてきた。

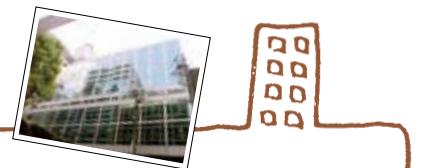
買ったパンをその場で食べられる、いわゆるイートイン方式はいまや10年ほど前の開業時からずっとそのスケールが大きい。並ぶ棚はカウンターの向こうにあって、いる人の背中越しに注文する。

珍しくないが、ここは40年ほど前の開業時からずっとそのスタイル。ただし、パンが並ぶ棚はカウンターの向こうにあって、買う時は、座って食べている人の背中越しに注文する。

「戸惑う人もいるけど、常連さんが多いからみんな慣れてはりますね。棚を広げる前はカウンターにパンを並べてたぐらいやし」と店主の佃義数さん。新朝日ビル、アクア堂島、そして現在地と、シマ界隈の系列店を渡り歩いて20年。いまや近辺では、佃さんが経営を引き継いだこの店だけになった。ちなみに本来の店名は「ポンシャンス」(フランス語で「幸あれ」)だったが、印刷屋の手違いで「ス」が「ヌ」になつたという。「しょうがないからそのままいけ、となつたみたい。フランス人の客には『そんな言葉はない』と言われたけど」。

コンビニの増加、不景気のあおり。それもまたオフィス街のお店の宿命。けれど、「あのパンなしで仕事はできん」という声は根強い。焼きそばやちくわの入った惣菜系、あんや季節のフルーツの甘味系、サンドイッチ各種。毎日50種を欠かさず焼く。朝の開店時とお昼前に分けて少量ずつ焼くので、いつも焼きたてに近い。

月刊島民編集部は今月から同じビルへ移った。パン片手の
仕事が宿命となるかもしれない。



ちあと、隣のビルまで。

取材・文／松本 創(本誌)

達も言つていました。まして、厳格なイスラム教地域では、おおっぴらに飲酒したりしません。本来、日本人はお酒に弱い体質なので、酔っぱらった人を大目に見る傾向がある、という話も聞いたことがあります。

実際に、世界の様々な文化や地域と比べて日本がどこまで特殊なのかどうか、私にはよくわかりませんが、日本において「酒席での無礼講」的傾向は、仏教思想よりも神道文化と関係があるように思います。神道において「日本酒」は、とても重要な意味をもつていて（御神酒おみやげ）という言葉があるくらいです）。日本酒は、日本の風土・湿度や麹など）が生み出した特別な意味をもつたお酒です。それを神に供え、神と共にみんなで共食・共飲します。（直会ひきあい）という宗教儀礼ですね。神道は、其同体を維持することを目指す宗教ですから、共食・

共飲は非常に重要な宗教的行為です。同じ共同体の一員という意識が強い地域ほど、飲酒に対する寛容な文化になるのかもしれません。

その意味において、かつて経済成長期の会社は村でした。戦後の都市化によって農業共同体としての村はどんどんと解体されていきますが、そのときに村の機能を果たしたのは企業であり会社だったのです。だからこそ、仕事とプライベートの線引きはあいまいでいた。みんな、同じコミュニティの一員（氏子）だからです。村のリクツで運営されていたからこそ、敗戦から短期間で驚異的な高度経済成長を果たすことができたのであると考える研究者もいます。

ちなみに、「禊」や「祓い」^{はら}は神道文化におけるリセット装置だと言えるでしょう。一定の自粛期間を経過して、日常へと回帰するのです。

質問募集 このコーナーでは柳徹先生への質問を募集しています。職場での人間関係の悩み、家庭生活の中のふとした疑問などなんでもかまいません。



月刊島民 中之島

14号

2009年9月1日発行

編集・発行人 沢弘毅(140B)

編集・発行 月刊島民プレス

〒530-0004

大阪市北区堂島2丁目29号

古河大阪ビル4階

定価0円

Printed in Japan



すこし眺めていきませんか
と、水面の光に誘われました。

森小路けい子・音大生
鉢流橋にて

今宵、中之島にて

昼とは違う表情に心奪われる、このシマへ。京阪電車に乗って。

大阪市中央公会堂
赤れんがと青銅の屋根
が鮮やか。
◎なにわ橋駅下車



水晶橋
夜はまさに水晶のよう
な美しさ。
◎大江橋駅下車



八軒家浜船着場
◎天満橋駅下車
8/1に「川の駅」はちけんやがオープン!
(レストラン、観光船案内所など)



中之島ガーデンブリッジ
広い橋でゆったり夜景
を眺めて。
◎大江橋駅下車



国立国際美術館
◎渡辺橋駅下車
ルーヴル美術館展
美の宮殿の子どもたち
9/23まで 06-6447-4680



ほたるまち
遊び心ある照明が印
象的。
◎中之島駅下車



中之島遊歩道
川にゆれる光と夜の
お散歩へ。
◎大江橋駅～中之島
駅の地上



※夜間は、施設内に入れない場所が
ありますのでご注意ください。

京
おけいはん
けいの
はる
ん。

検索
www.okeihan.net